

第1-1表 主な死因の死亡数・率、全国順位

佐賀県

死 因 2)	死亡数				死亡率（人口10万対）			死亡割合（%）		全国順位（死亡率）	
	令和4年	令和3年	対前年 増減	対前年比 (R3年=100)	令和4年	令和3年	令和3年 全国	令和4年	令和3年	令和4年	令和3年
全 死 因	11 205	10 145	1 060	110.4	1 413.0	1 268.1	1 285.7	100.0	100.0	25	27
悪性新生物<腫瘍>	2 765	2 674	91	103.4	348.7	334.3	316.1	24.7	26.4	17	19
心疾患（高血圧性を除く）	1 567	1 402	165	111.8	197.6	175.4	190.8	14.0	13.8	33	38
老 衰	1 149	912	237	126.0	144.9	114.0	147.1	10.3	9.0	35	38
脳 血 管 疾 患	704	679	25	103.7	88.8	84.9	88.1	6.3	6.7	33	34
肺 炎	695	693	2	100.3	87.6	86.6	60.6	6.2	6.8	7	8
誤 嚥 性 肺 炎	428	423	5	101.2	54.0	52.9	45.9	3.8	4.2	18	9
不 慮 の 事 故	278	298	△ 20	93.3	35.1	37.3	35.5	2.5	2.9	35	23
腎 不 全	220	222	△ 2	99.1	27.7	27.8	25.2	2.0	2.2	24	18
ア ル ツ ハ イ マ ー 病	219	192	27	114.1	27.6	24.0	20.4	2.0	1.9	15	21
血管性及び詳細不明の認知症	154	126	28	122.2	19.4	15.8	20.0	1.4	1.2	31	37

注：1）令和4年の数値は概数、令和3年の数値は確定数による。
 2）令和4年の全国区における死亡率上位の死因を表章している。（新型コロナウイルス感染症は除く）
 3）「誤嚥性肺炎」は平成29年より死因順位に用いる分類項目に追加された。

第1-2表 悪性新生物の主な部位別死亡数・死亡率

佐賀県

部位別	死亡数				死亡率（人口10万対）			死亡割合（%）			
	令和4年		令和3年		対前年 増減	対前年比 (R3年=100)	令和4年	令和3年	令和4年 全国	令和4年	令和3年
	死亡数	順位	死亡数	順位							
総 数	2 765		2 674		91	103.4	348.7	334.3	316.1	100.0	100.0
口唇、口腔及び咽頭	57	14	70	12	△ 13	81.4	7.2	8.8	6.9	2.1	2.6
食 道	57	14	70	12	△ 13	81.4	7.2	8.8	8.9	2.1	2.6
胃	299	2	304	2	△ 5	98.4	37.7	38.0	33.4	10.8	11.4
結 腸	262	3	238	4	24	110.1	33.0	29.8	30.5	9.5	8.9
直腸S状結腸移行部及び直腸	90	9	87	10	3	103.4	11.3	10.9	13.0	3.3	3.3
肝及び肝内胆管	201	5	229	5	△ 28	87.8	25.3	28.6	19.4	7.3	8.6
胆のう及びその他の胆道	147	6	124	6	23	118.5	18.5	15.5	14.6	5.3	4.6
膵	252	4	276	3	△ 24	91.3	31.8	34.5	32.3	9.1	10.3
気管、気管支及び肺	559	1	509	1	50	109.8	70.5	63.6	62.8	20.2	19.0
乳 房	109	7	88	9	21	123.9	13.7	11.0	13.1	3.9	3.3
子 宮 (1)	59	13	45	15	14	131.1	14.1	10.7	11.4	2.1	1.7
卵 巢 (1)	47	16	44	16	3	106.8	11.3	10.5	8.3	1.7	1.6
前 立 腺 (2)	105	8	90	7	15	116.7	27.9	23.7	22.7	3.8	3.4
膀 胱	76	12	73	11	3	104.1	9.6	9.1	7.9	2.7	2.7
悪性リンパ腫	90	9	90	7	0	100.0	11.3	11.3	11.7	3.3	3.4
白 血 病	77	11	69	14	8	111.6	9.7	8.6	8.0	2.8	2.6
〔再掲〕大腸	352	-	325	-	27	108.3	44.4	40.6	42.7	12.7	12.2

注：令和4年の数値は概数、令和3年の数値は確定数による。
 死亡割合は、端数処理の関係で合計と内訳の計が一致しない場合がある。
 (1)は女性の数値、(2)は男性の数値である。
 (3)「〔再掲〕大腸」は「結腸」と「直腸S状結腸移行部及び直腸」の合計を示す。